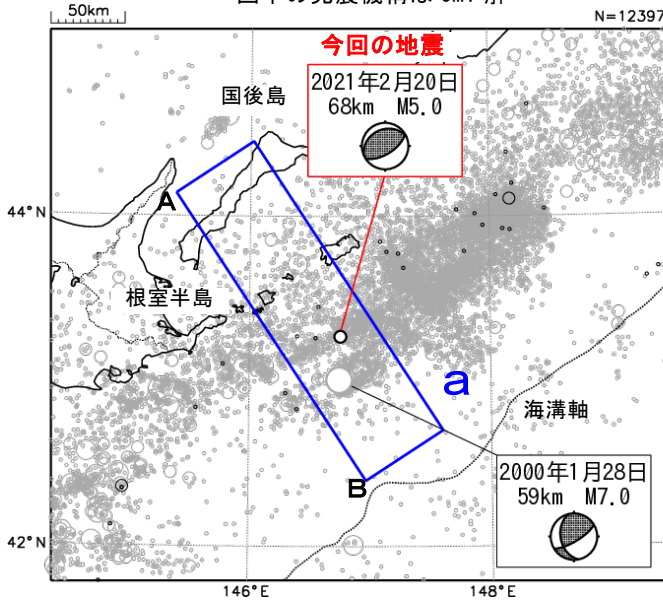
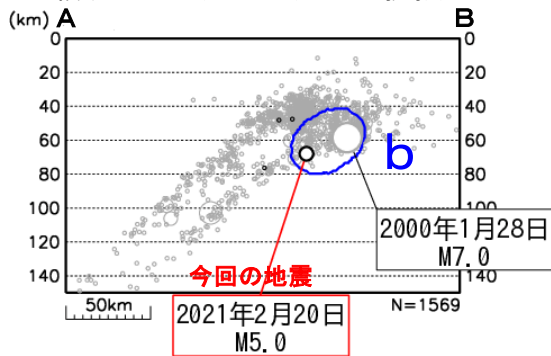


2月20日 北海道東方沖の地震

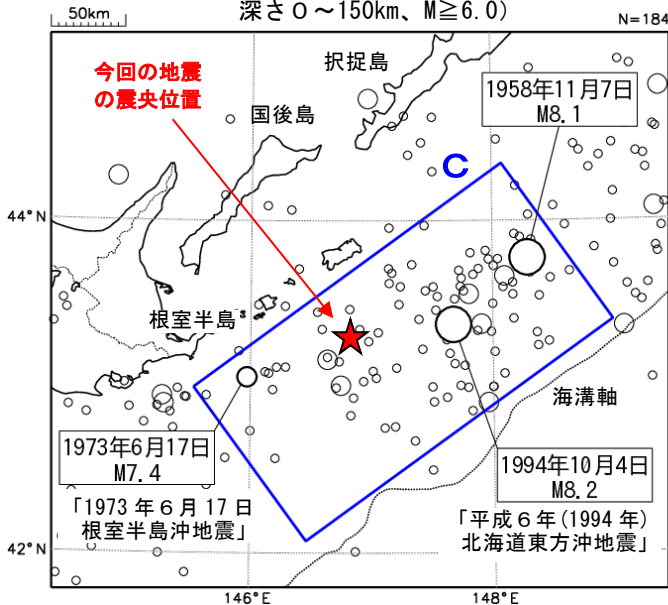
震央分布図
 (1997年10月1日～2021年2月28日、
 深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
 2021年2月の地震を濃く表示
 図中の発震機構はCMT解



領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図
 (1919年1月1日～2021年2月28日、
 深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

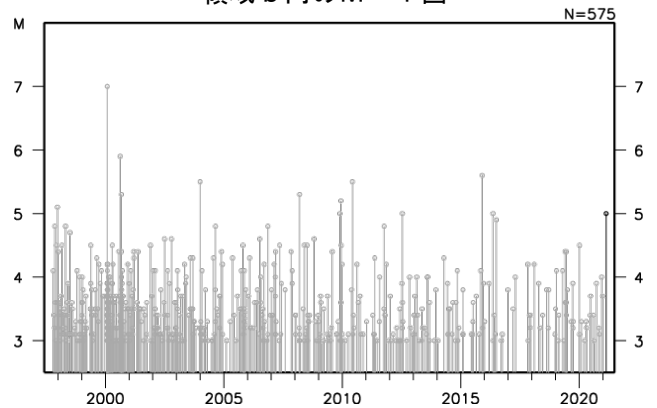


2021年2月20日22時23分に北海道東方沖の深さ68kmで $M 5.0$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が度々発生しており、最大規模の地震は、2000年1月28日に発生した $M 7.0$ の地震 (最大震度4) で、負傷者2人の被害が生じた (総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 7.0$ 以上の地震が時々発生しており、 $M 8.0$ 以上の地震が2回発生している。1994年10月4日に発生した「平成6年 (1994年) 北海道東方沖地震」 ($M 8.2$ 、最大震度6) では、根室市花咲で168cmの津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者436人、住家被害7,519棟等の被害が生じた (「平成6・7年災害記録 (北海道)」による)。

領域b内のM-T図



領域c内のM-T図

